

「茨城県教職員子育て応援・女性活躍推進プラン」に基づく取組の実施状況等の公表について

次世代育成支援対策推進法（平成15年法律第120号）第19条第5項並びに女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号）第19条第6項及び第21条の規定に基づく実施状況等について以下のとおり公表します。

公表内容のポイント

- ・令和5年度教員採用者に占める女性教職員の割合は、前年度比、中学校3.0ポイント減の44.8%に下降した一方で、高等学校は2.3ポイント増の33.9%に上昇
- ・校長に占める女性職員の割合は、前年度比、2.0ポイント増の24.6%に上昇
副校長、教頭に占める女性職員の割合は、前年度比、2.1ポイント増の31.0%に上昇
- ・男性職員の育児休業取得率は、前年度比、6.8ポイント増の13.5%と上昇
- ・男性職員の配偶者出産休暇は、前年度比、8.5ポイント増の93.7%と高い取得率となった、一方で育児参加休暇は14.1ポイント増の63.4%に上昇したが、目標に対し、依然低い状況である。

数値目標の進捗状況等
1 教員選考試験の受験者に占める女性の割合

- ・令和5年度教員選考試験の受験者に占める女性の割合は、前年度に比べ中学校、高等学校ともに下降しました。充実した子育て支援・福利厚生制度など、女性にとって「働きやすい環境」であることや、教員の魅力を更に解りやすく、丁寧にPRすることで、引き続き女性受験者の拡大に努めてまいります。

(R5年4月1日現在)

区分	R5年度	R4年度	R5-R4増減	全国平均(R4)
中学校	37.5%	38.6%	▲1.1ポイント	38.3%
高等学校	27.3%	30.6%	▲3.3ポイント	30.0%

2 教員採用者に占める女性の割合

- ・令和5年度教員採用者に占める女性の割合は、中学校が下降となった一方、高等学校は上昇しました。引き続き、女性受験者の拡大を図りながら、より優秀で意欲ある女性教員の採用に努めてまいります。

(R5年4月1日現在)

区分	R5年度	R4年度	R5-R4増減	全国平均(R4)
中学校	44.8%	47.8%	▲3.0ポイント	44.8%
高等学校	33.9%	31.6%	+2.3ポイント	35.1%

3 各役職段階にある職員に占める女性職員の割合

・教育庁等における女性職員の割合は、課長補佐級及び係長級において上昇した一方で、課長級以上については下降しました。引き続き、意欲と能力のある女性職員の登用拡大に努めてまいります。

■役職毎の女性職員の割合（教育庁等：教育委員会事務局及び学校以外の教育機関）（R5年4月1日現在）

区分	R5年度	R4年度	R5-R4増減
課長級以上	11.9%	16.7%	▲4.8ポイント
課長補佐級	23.2%	22.0%	+1.2ポイント
係長級	33.5%	32.3%	+1.2ポイント

4 校長及び副校長・教頭に占める女性職員の割合

・校長に占める女性職員の割合は、前年度に比べて2.0ポイント増の24.6%、副校長・教頭に占める女性職員の割合は、前年度に比べて2.1ポイント増の31.0%に上昇し、それぞれ目標数値を達成しています。

■管理職（教頭以上）に占める女性職員（教育職員）の割合（R5年4月1日現在）

	R5年度	R4年度	R5-R4増減	全国平均(R4)
校長	24.6%	22.6%	+2.0ポイント	19.3%
副校長・教頭	31.0%	28.9%	+2.1ポイント	25.0%
合計	28.1%	26.0%	+2.1ポイント	22.3%

5 月45時間超の超過勤務（勤務時間外在校等時間）教職員の割合

・令和4年度の時間外在校等時間は、全ての学校種において、月45時間超があったが、特に中学校・義務教育学校（後期）における割合が突出しています。働き方改革を踏まえた部活動地域移行や更なる業務の効率化に取り組み、縮減に努めてまいります。

県教委事務局	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均時間	6時間57分	6時間21分	6時間30分	5時間33分	5時間47分	6時間44分	6時間11分	6時間18分	5時間56分	6時間11分	7時間28分	8時間57分
45時間超	0.6%	1.3%	1.6%	1.5%	1.5%	1.3%	1.1%	0.3%	0.3%	1.1%	1.0%	1.8%

小・義務(前)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均時間	44時間57分	40時間05分	42時間45分	29時間54分	4時間31分	37時間24分	36時間13分	35時間1分	29時間31分	27時間9分	32時間22分	37時間36分
45時間超	49.2%	37.6%	42.9%	13.1%	0.03%	31.0%	29.4%	24.8%	13.3%	8.0%	17.6%	29.8%

中・義務(後)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均時間	56時間54分	54時間44分	56時間24分	43時間33分	10時間43分	51時間3分	50時間15分	47時間35分	38時間30分	37時間54分	41時間8分	43時間31分
45時間超	70.9%	68.5%	69.9%	45.9%	0.5%	62.1%	60.2%	55.4%	37.1%	34.8%	38.0%	45.1%

高・中等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均時間	31時間28分	30時間30分	31時間31分	27時間16分	11時間16分	28時間00分	28時間33分	26時間11分	22時間21分	22時間24分	23時間14分	20時間37分
45時間超	22.6%	19.4%	20.6%	14.6%	2.0%	16.8%	17.2%	11.6%	8.3%	8.4%	9.0%	6.8%

特別支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均時間	25時間39分	23時間10分	24時間9分	15時間54分	3時間36分	19時間9分	19時間9分	18時間43分	15時間2分	15時間8分	17時間57分	15時間00分
45時間超	3.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

6 年次休暇の取得日数

- 令和4年度の職員一人当たりの年次休暇の取得日数は、前年度と比べ、全体で1.2日の増加となりました。引き続き、職員が計画的かつ気兼ねなく休暇を取得しやすい環境づくりに努めてまいります。

■職員一人当たりの年次休暇の取得日数

	R4年度	R3年度	目標(R7)
年次休暇 取得日数	11.6日	10.4日	14日 / 年

7 男女別の育児休業取得率及び平均取得期間

- 男性職員の育児休業取得率がまだまだ低い状況ですが、男性職員の取得率は前年度に比べて6.8ポイント増の13.5%と上昇しました。特に特別支援学校は、前年度に比べて31.4ポイント増の41.7%と大幅に上昇しました。引き続き、該当職員が取得しやすい職場環境となるよう、管理職への制度周知徹底、同僚職員への理解促進に努めてまいります。

(R4年度)

区分	男性職員		女性職員	
	取得率	取得期間	取得率	取得期間
教育庁等	50.0%	11.0月	100.0%	9.1月
小・中学校	11.3%	4.4月	100.0%	20.5月
高等学校	10.1%	4.0月	100.0%	18.7月
特別支援学校	41.7%	4.0月	100.0%	17.2月
計	13.5%	4.5月	100.0%	19.9月
R7目標	100.0%	—	100.0%	—

※育児休業取得率（男女合計）は67.4%

8 男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加休暇の取得率及び平均取得日数

- ・配偶者出産休暇は、前年度に比べて8.5ポイント増の93.7%。育児参加休暇は、14.1ポイント増の63.4%に上昇しましたが、目標に対し依然として低い状況にあります。該当職員が取得しやすいように、引き続き、管理職への制度周知徹底や同僚職員への理解促進に努めてまいります。

(R4年度)

区分	配偶者出産休暇		育児参加休暇	
	取得率	平均取得日数	取得率	平均取得日数
教育庁等	100.0%	2.9日	25.0%	5.0日
小中学校	98.3%	2.2日	68.8%	2.9日
高等学校	81.0%	2.6日	46.8%	3.8日
特別支援学校	87.5%	3.0日	70.8%	5.0日
計	93.7%	2.4日	63.4%	3.2日
R7目標	100.0%	—	100.0%	—